

脳卒中リハビリテーション看護

非心原性脳梗塞に対する抗血小板薬

一般名	先発薬	脳卒中治療ガイドライン2021[改定2023]	
		推奨度	エビデンスレベル
アスピリン	バイアスピリン	A	高
シロスタゾール	プレタール		
クロピドグレル	プラビックス		
プラスグレル	何という薬でしょうか、皆さん答えられますか？	B	中

これまではチクロピジン（パナルジン）が推奨されていましたが、脳卒中治療ガイドラインでは2023年の改定でチクロピジンが削除され、新たにプラスグレル（エフィエント）が追加になりました。エフィエントは2014年に虚血性心疾患に対して承認された抗血小板薬であるため、既往に虚血性心疾患のある患者さんが内服している場合などで、聞き覚えがある方もいるかもしれません。非心原性脳梗塞に適応が拡大され、目にする機会がさらに増える薬剤です。

【抗凝固薬や抗血小板薬内服中の生活のポイント】

- 出血しやすいことを、患者さん自身が理解すること
- 歯磨きはやわらかい歯ブラシを使用し、力を入れ過ぎない
- 転倒に気を付け、転倒した後は出血や皮下出血の観察を特に行う
- 髭剃りは電気シェーバーをお勧めする
- 血尿、血便がみられたら医師に報告する
- 手術を受ける場合は中止の有無を確認する
- 2剤併用しているときには、特に注意する

各病棟に新しい自助食器（すくい皿）を購入しました

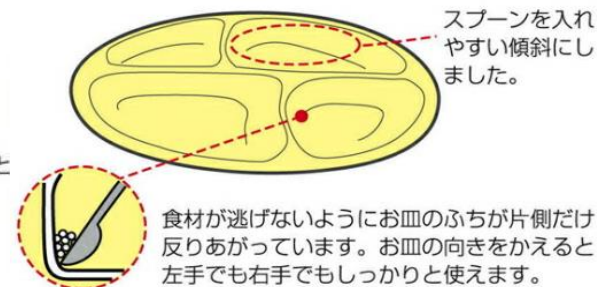
●ユーディエッグ仕切り皿 軽量強化磁器

お隣の料理の味がうつらないように
ちょっと深めのお皿です。

おおよそ200mlもたっぷりとお盛り付けられます。



74270-PW 仕切り皿 4分割(ピュアホワイト)
270×210×35H 750g



「反り」があるため、
右手使用と
左手使用では
お皿の上下が
逆になるため、
皿の上下に
「右手：上側」
「左手：上側」
とシールを貼って表示
しています。